



ジュニア司書養成講座報告

図書館では児童生徒が司書として知識や技術を学び、図書館業務を経験することを通して、読書活動推進の担い手を育成し、読書の普及と図書館及び移動図書館の利用促進を図りたいとの思いからジュニア司書養成講座を開講しました。この夏、ジュニア司書をめざす12名の受講生の様子をご報告します。

第1回7/20(木)

基礎研修1 ～ようこそ図書館へ～「図書館の役割と仕事」・「図書館見学」

八街のジュニア司書養成講座は今年で7年目。

ジュニア司書になりたい！という熱い思いを持った12名が今年も頑張ります！！

また、今年は市内高校との連携事業として聴講生7名も参加、にぎやかな夏が始まります。

■今年の開講式には文部科学省の視察団が視察に訪れ、家読推進プロジェクトの代表、市長、教育長も参加するという大規模なものになりました。そのためか、受講生は例年以上に緊張気味のスタートとなりました。



まずは、恒例のアイスブレイク。今年はジュニア司書マスター2人の進行で、違う学校、違う学年の受講生たちの緊張が溶けるように、ボールを使って簡単なゲームをしました。年齢の近いジュニア司書マスターによる軽快なトークとギャグで緊張が解けたかも。

■基礎研修1では、「図書館の役割と司書の仕事」について知識を深めました。クイズ形式で行った図書館の歴史では、積極的に正解カードを選んで隣の受講生と確認しあっていました。



■図書館見学は、ジュニア司書マスターが普段入ることのできない書庫や、移動図書館ひばり号の車庫などを案内しました。

